

「令和6年度 SJAC 革新航空機技術開発センター 最新の技術動向調査研究」に係る公募について

概要

事業名： 令和6年度 日本航空宇宙工業会 革新航空機技術開発センター 最新の技術動向調査研究
対象者： SJAC 正会員企業、日本国内の法人(大学、研究機関)、調査項目に関連する技術開発に精通する研究者
公募期間： 令和6年8月6日(火)～令和6年8月29日(木)
問合せ先： 日本航空宇宙工業会技術部 担当者：松田圭介 e-mail： keisuke.matsuda@sjac.or.jp

詳細

1. 事業内容

(一社)日本航空宇宙工業会 (SJAC) 革新航空機技術開発センターは、将来出現が予想される高性能の革新的航空機を開発するために、必要とされる推進装置、軽量構造及び制御システム等に関わる技術について、調査及び実用化研究開発等を計画的に推進し、我が国航空機技術の飛躍的向上を図り、もって我が国航空機工業発展の基盤をつくることを目的としています。

SJAC では、この目的に沿う以下に記す調査項目(指定型、或いは提案型)のいずれかに関して最新の技術動向調査研究を行い、その成果を革新センター報告会 (SJAC 講演会)、SJAC 会報への掲示 (SJAC のウェブサイトへの掲示を含む) 等通じて、広く会員企業内への共有を図ります。

(1) 調査項目

ア. 指定型技術調査研究

以下のいずれかの項目に係る技術動向調査

	調査項目
①	水素燃料搭載技術
②	熱可塑性複合材料構造
③	群制御技術

イ. 提案型技術調査研究

SJAC は調査研究項目を指定せず、応募者が前述の革新センターの目的に資する具体的な調査研究項目、及び調査研究内容を提案します。提案に際しては下表内の“調査対象の技術”のいずれかに係るものとします。

	調査研究対象の技術
①	構造領域における複合材料検査・修理・整備技術、或いは複合材料構造
②	材料領域における金属材料低コスト化技術、或いは材料認証
③	制御領域における群制御技術
④	伝熱・燃焼領域における水素燃焼、或いはアンモニア燃焼
⑤	全固体電池、燃料電池、有機ラジカル電池に関する技術
⑥	AI を活用した設計及び製造過程における BIG DATA 処理技術
⑦	電動航空機技術、或いは水素燃料航空機
⑧	エンジン排出物による気候変動への影響、或いは SAF (Sustainable Aviation Fuel)
⑨	グランドハンドリングの実情と機械化動向
⑩	無人機管制関連の通信インフラの技術動向

(2) 事業期間

調査研究委託契約締結日～令和7年3月31日

2. 応募方法等

本ページ下の公募要領及び仕様書に基づき応募願います。

資料

- 公募要領について <https://www.sjac.or.jp/pdf/info/2024/news379-1.pdf>
※ 上記より資料が開かない場合は、URL を直接入力願います。
- 仕様書について <https://www.sjac.or.jp/pdf/info/2024/news379-2.pdf>
※ 上記より資料が開かない場合は、URL を直接入力願います。